

新しい副校長先生



塩崎弘之
副校長先生

先生になられたきっかけは？
小学校6年生の時、担任の先生が、生徒たちと遊びながら、何でもかんでもやる子で、それが、その先生の印象でした。でも、今思えば、その先生が、生徒たちの心をつかんでいたのです。
「おお、この子は、何でもかんでもやる子だな」と思って、その子に、何でもかんでもやる子として、その子の心をつかんでいたのです。
それが、その先生の印象でした。

「ご趣味は？」
普通列車を乗り継いで、
遊びで遠くまで旅すること
が趣味と言えば趣味かなあ？

「葛高等学校の印象は？」
子どもが素直で礼儀正しく、
学校全体に風格のある印象があります。

「葛高等学校の子ども達への
メッセージを。」
最初の日の出会いから、元気よく、
気持ちの良い挨拶をかけてくれました。
心が救われます。
心を通わせていきましょ。

練習
訓練
防災

（日）に倉敷市総合防災訓練と合同で行いました。新型コロナ感染症対策で、マスクを着用し密を避け、消毒もしながらの訓練となりました。



A photograph showing a group of approximately 20-30 people in safety gear (hard hats, reflective vests) gathered in a room. In the foreground, a person wearing a green apron with a name tag and a white mask is speaking into a microphone. The background shows shelves and equipment, suggesting a workshop or training environment.

伊藤香織市長から応援のメッセージをリモートでいただきました。

大きな防災用ドミトリーで、広がれば、
自然に立ち上がるのですが、
たたむのはコツがいります。

「作るものは難しかった。
くずれたりしないで、意外
としつかりしていた。」
坪井利樹くん（5年生）

「テレビで見たことがあ
る。膝の悪いお年寄りでも、
楽に立ち上がりやすいかも
しれない。」
坪井智恵さん

△△ボルペッルドを組み立て
ています。教えてもらひながら
頑張りました。



災害救助犬の実演です。今年は
柴犬でした。犬重にかかるから、
諦めず探すことができるような個
性の犬が、向いているそうです。

臺高小學校創立50周年記念事業

1971年に創立した葦高等学校の創立50周年を
記念して、以下の様々な事業が行われています。

- ・国旗掲揚塔購入
- ・クリアファイル作成
- ・お祝いの会（伊澤一葉さんリモートライブ）
- ・50周年記念ソング作成

作詞：児童
作曲：伊澤一葉
記念誌作成
記念ムービー作成
記念式典
(2021年1月30日予定)

足高ほのぼの基金だより

- ・防災対策費として各町内(笠沖
・堀南・吉岡・浦田)へ助成
- ・「足高山打上花火」への助成

〈編集後記〉

令和2年は、新規型コロナの影響で行事が行えず、新聞の発行も一回のみになります。これを「令和2年、かみかみ幸多き新学区の皆様に」と題して、この新聞をお届けいたします。